



シギ・チドリ、コミミズク (17)

4月2日 夕

廣大寺池にはカイツブリ、ゴイサギ(幼1)、ダイサギ(1)、コサギ(1)、アオサギ、コガモ(8)、ヨシガモ(24)、ケリ、セイタカシギ(2)、ヒバリ、ツバメ、タヒバリ、ヒヨドリ、モズ、ホオジロ、スズメ、ハシボソガラスがいました。イソシギはよく探しましたが見つかりませんでした。セイタカシギが飛んだ時に「ピッピッピッ」と鳴いているのを聞きました。ダイサギの口ばしが黒っぽくなっていました。でもまだ完全な黒色ではなく、少し黄色っぽい黒という感じです。

井戸野池にイソシギがいました。1日に廣大寺池にいたのがこっちへ来たようです。この池では初めて見ました。イソシギは水際の少し高いところが好きなようです(こういう所は見逃しやすい)。セイタカシギ(この日はここにはいなかった)やツルシギは水の中にいることが多く、ハマシギ(この日はいなかった)は水面と陸地の境の平らな所、チドリは境よりも陸よりの平らな所にいます。

コサギ(1)、アオサギ(1)、コガモ(6)、コチドリ(5)、ツルシギ(11)、イソシギ(1)、ツバメ、ハクセキレイがいました。最近、冬鳥のハクセキレイやタヒバリが減ってきました。

帰りにもう一度、廣大寺池に行くと、ゴイサギ(9)、カルガモ(7)、コガモ(11)、ヨシガモ(多)、キンクロハジロ(オス1)、セイタカシギ(2)などがいました。(前田健)

オオアカウキクサ

奈良市水門町に、20×10mほどの小さな池があります。県営駐車場の東側に位置する松林の中の池で、毎年、いくつもの珍しい水生植物が生えます。今年は、この池に、2月来、シダ植物のオオアカウキクサが大発生しています。4月3日現在、水面の3分の2ほどの面積が、赤いこの植物にびっしりと覆われています。(北川尚史)

山村町の奥の谷

4月3日に、山村町のバス停の近くから、円照寺の裏を通過して、山の方へ続く道へ行きました。その道の、もう谷池より奥へ行ったことがなかったからです。

山沿いにそこまで行きました。まず白毫寺の裏と高円山に行きました。カエルが鳴いていました。キジの「ケーッケーッ」という声と、カケスの「ジャー」という声を聞きました。コメツキムシとベニボタルが活動していました。コメツキムシの方は何の特徴もないようなただの茶色いコメツキという感じで、名前も分からないだろうと

思いましたが、帰ってから調べてみると、大きさなどからオオチャイロコメツキダマシだと分かりました。コメツキとコメツキダマシはどう違うのでしょうか。それにしても長い名前です。虫には長い名前が多く、コメツキダマシの名前を調べたこの図鑑には、「リュウキュウジュウサンホシチビオオキノコ」などという20文字の、とんでもない名前を持つオオキノコムシも載っていました。19文字や18文字は、探すといくつかあるのですが、20文字となるとなかなかないようです。甲虫の図鑑では「カナブン」のような短い名前を探す方がよっぽど難しいようです。

護国神社に行きました。カワセミが神社の林の上を鳴きながら通過していくところを見ました。この日もイカルがたくさんいました。

古市町や藤原町の山沿いではキジがよく鳴いていました。八島町の前池、山町の竜王池にはカイツブリがいました。



山村町のところから目的の谷すじに入って行き、もう谷池まで来ると、田んぼからホオジロのような鳥が飛び立ちました。その鳥は顔のあたりが広く白いように見えたので、変だなあ、何か白いものをくわえていたのかなあと思って、探してみました。すぐ近くのスギの木の中からチチッという声があるので、多分それだろうと思って近づくと、飛んで木のとっぺんに止まりさえずり始めました。少し離れたところからそれを見

ると本当に頭が白かったので少しびっくりしました。チチッという地鳴きもさえずりも確かに普通のホオジロなのですが、頭が真っ白で胸のあたりにも白い羽が混じっていました。翼としっぽは普通のホオジロと同じ色でした。白化というもののようで、いちおう普通のホオジロのようです。その後、田んぼへまた戻ったようだったので、背中の色が見たいと思って見ようとすると、遠くへ飛んで行ってしまいました。ホオジロは一年中いるし、この池の周りがなわばりのようなので、しばらくはここにいるはずです。

泥池にはカイツブリがいました。また、この池からもう谷池の方へ飛んでいくカワセミを見ました。さらに上がって行くと、コジュケイ、ウグイス、ヤマガラ、メジロ、カケスなどがいました。

正暦寺の近くではイカリモンガ（昼間に活動する蛾）を見ました。

正暦寺から矢田原町の方へ上がって行く道には何もいなくて、たまにウグイスやヒヨドリ、ホオジロの声を聞いただけでした。しかも、ひたすら長い坂を登って行くだけなので、もう二度と登る時には通りたくないと思いました。下りに自転車で通るぐらいなら来てもいいかなと思います。

田原から春日山へ行って、柳生街道の車が通れる方の道を下りました。自転車でさーっと下ってしまったのでいつもよく見るクイタダキや、いつもよく声を聞くアオゲラさえ見たり、声を聞いたりしませんでした。

やはり鳥がいるところをゆっくりと登っていき、下りはどこでもいからさーっと下るとというのが一番いいようです。

見た鳥は、カイツブリ、コジュケイ、キジ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、ツグミ、ウグイス、エナガ、ヒガラ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カシラダカ、カワラヒワ、イカル、スズメ、ムクドリ、カケス、ハシブトガラスです。

(前田健)